

伊丹の
「らしさ」や「強み」とは？

第1回
伊丹市未来デザイン
ワークショップ
参加者募集集中
ITAMI



第1回 伊丹市未来デザイン ワークショップを実施！

令和8年7月12日(日)9:00～12:45
きららホール3階多目的ホール

総合政策部経営戦略室
広報・シティプロモーション戦略課

ワーク1 伊丹市の課題は何か？

こうなれば伊丹はもっと良くなるのに。

このまちの課題をみんなで話し合いました。

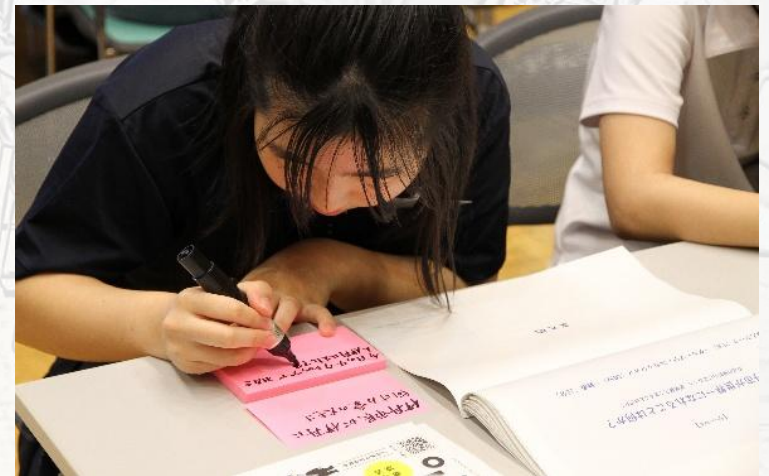
“伊丹って住みやすいけど、**その良さがあまり知られていない気がする”**

“宿泊できるところがあれば、**もっと滞在してもらえるかもしれない”**

“公共交通が充実しているところとそうでないところがある”

<主な意見>

- ・知名度が低い
- ・市内の交通アクセスが良くないところがある
- ・遊び場・若者の居場所が足りていない
- ・コンパクトなまちなのに連携不足



ワーク2・ワーク3 伊丹市の「らしさ・価値観・強み」は何か？ また、その中で未来に持っていきたいものは？

私たちのまち「伊丹らしさ」って何だろう。

良いところ、自慢できることもたくさんある。

“全体的に「**ちょうどいい**」のが伊丹市の魅力の一つ”

“伊丹の人は優しくて親しみやすく、**伊丹愛が強い**人が多い”

“暮らしに溶け込む「**自然・歴史・文化**」”

<主な意見>

- ・住みやすさ
- ・人の魅力
- ・何でも揃う環境
- ・地域ごとののにぎわい
- ・安全・安心
- ・交通利便性
- ・歴史・文化
- ・身近な自然環境



ワーク4 伊丹市が世界一になれることは何か？

さまざまな伊丹らしさや魅力。

では、私たちのまち伊丹の世界一・唯一は何だろう。

“独自の文化を発展させ、町民(市民)が育ててきたまち伊丹”

“交通・自然・文化・・・何でも揃う、住み続けたいと思えるようなまち”

<主な意見>

- ・伊丹を愛する子ども
- ・住みやすさとバランス
- ・ほど良い自然・多くの公園
- ・町民文化(市民主体)
- ・日本酒のまち 伊丹
- ・俳句都市 伊丹



ワークショップを終えて

第1回ワークショップは、**52名の幅広い世代**の参加がありました。
それぞれの立場から**伊丹に対する熱い思い**が飛び交うワーク。
お互いの意見を尊重しながら、発言もしやすい空気に包まれていました。

参加者アンケートでは、**満足度98%！発言しやすさも96%！**という結果になりました。

次回のワークショップも参加者の皆さまにとって、有意義なひと時となるよう努めてまいります。

そして、伊丹の未来を夢見て、さらにデザインしていきます。

伊丹市未来デザインワークショップ事務局

次回開催案内

第2回 7月19日(日) ※受付終了

第3回 8月22日(土) ※8月16日(日)まで申込受付中

詳細・申込は右二次元コードの
市HPより

